

令和元年10月4日(金)にNaDeC BASEで第3回はたプラ勉強会を開催しました。
第3回目は働き方改革を進めるうえで欠かせない、「業務改善」について学びました。

事例紹介

株スミック

<取り組み内容>

- 管理職の意識改革のため、コーディネーターを派遣
- 若手社員から、仕事内容や仕事上の問題点の聞き取り
- 共有資料の見直し、整理整頓による情報共有の効率化

<取り組みによる効果>

- 社員に主体性が生まれた。
- 若手社員が自発的に発言するようになった。
- 「みんなで会社を良くしていこう！」という雰囲気が生まれた。



事例紹介では、皆さんとても関心があるようでした。

原信ナルスオペレーションサービス(株)

<取り組み内容>

- 動画マニュアルの作成(商品の標準化が可能に！)
- 時間帯に依りて、売上高と客数予測で必要人数を配置
- 休み方改革を実施(連休制度、半日単位の有給休暇制度等)

<取り組みによる効果>

- 業務の平準化により属人化を防ぎ、異動や休職にも対応
- 動画マニュアルの作成により、作業の均一化とサポートの軽減化が実現
- 計画的な休暇の取得が可能に



高野先生による、従業員が主体的に取り組める業務改善ミニ講座

ワークショップ

業務改善におけるありがたい姿と改善が進まない要因を出し合いました。

改善が進まない要因

- 人手不足
- システムの未整備
- コミュニケーション不足
- 突発的な業務への対応
- 目的が共有されていない
- 社員、経営者の意識の低さ



自社のありがたい姿

- 残業時間の縮減
- 休暇が取りやすい職場環境
- 若手社員の成長
- チームワークの向上
- 職場単位での問題点の把握
- 風通しの良い職場環境の実現

<アンケートより>

「業務改善にもっと本腰を入れようという気持ちになった」
「他社の現状や取り組みを聞くことができ、参考になった」
「業務のマニュアル化や社員の意見の洗い出しを実践してみようと思った」

などの業務改善に向けた前向きな意見が見られました！

参加企業の皆様 ありがとうございました

